

東アジア藝文書院・ ジャーナリズム研究会 第五回研究会



東アジア藝文書院

【日時】2021年3月14日(日)

14:00～16:20 (開場 13:50)

【場所】Zoom ミーティング 以下の URL から事前登録をお願いします

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tJUufuqvqjwvGN1vRaXA-khL34m1SC4SZd5a>

※セキュリティ確保のため、氏名、メールアドレス、所属を前日までにご登録ください。

【講演者・講演題目】

巽由樹子 (TATSUMI Yukiko)

「帝政期ロシアのジャーナリズム——媒体と担い手の特性について」

東京外国語大学大学院総合国際学研究院・准教授。ロシア文化史。主著に『ツァーリと大衆—近代ロシアの読書の社会史』(東京大学出版会、2019年)、Yukiko Tatsumi, Taro Tsurumi (eds.), *Publishing in Tsarist Russia: A History of Print Media from Enlightenment to Revolution* (London: Bloomsbury, 2020)。共訳書に、ルイーゼ・マクレイノルズ『遊ぶロシア—帝政末期の余暇と商業文化』(法政大学出版局、2014年)。

前島志保 (MAESHIMA Shiho)

「座談会というスキャンダル——談話的公共圏の成立」

東京大学大学院情報学環・総合文化研究科・准教授。比較出版史、メディア史、比較文学・文化。主な共著に『<良女>と<悪女>の身体表象』(笠間千浪編、青弓社 2012年)、*Japanese Journalism and the Japanese News Paper* (Anthony Rausch ed. Amherst, NY: Teneo Press. 2014)。編著に『会館芸術』(復刻版 全41巻) (長木誠司、ヘルマン・ゴチェフスキ、前島志保監修、ゆまに書房、2016—2019年)。

【司会】

高原智史 (TAKAHARA Satoshi)

東京大学大学院・博士課程。EAA リサーチアシスタント。

【懇談会】本会終了後に Zoom にて懇談会を予定しています。懇談会の URL は当日、お知らせいたします。

【連絡先】登録などに関して、なにかあれば society.of.journalism@gmail.com までご連絡ください。

【助成】本会は、EAA および学術研究助成基金助成金 (挑戦的研究・萌芽 (課題番号 18K18498)) の助成を受けています。

【共催】東アジア藝文書院 (EAA) ・ジャーナリズム研究会